SONY

ユーザーガイド

SmartWatch 3

SWR50

2014年11月(第1版)

目次

基本操作 3
はじめに 3
各部の名称 3
本機を充電する 4
アプリケーションのインストールについて 4
電源をオン／オフにする 4
接続する 5
本機の操作方法 5
タッチスクリーンの点灯／消灯 6
再起動／強制終了／リセットする 6
SmartWatch 3 を使いこなす 7
ホーム画面について 7
ステータスアイコンについて 7
バイブ ON ／ OFF を切り替える 7
本機の設定を行う 7
カードについて 8
Google Now を使う 8
音声コマンドを使う 8
SmartWatch 3 対応のアプリケーション 9
着信を受ける 9
音楽再生の操作をする 9
本機単体で使える機能について 9
音楽を聞く 10
主な仕様 11
重要な情報 12
防水／防塵性能 12
ご使用にあたっての注意事項 12
Legal information 13
Declaration of Conformity for SWR50 15

- 本ユーザーガイドは、2014 年 10 月現在の情報に基づいて記載しております。お使いになる機器の動作環境や Android Wear のバージョンにより、表示される内容や画面、アイコンなどが本書の記載と異なる場合があります。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

基本操作

はじめに

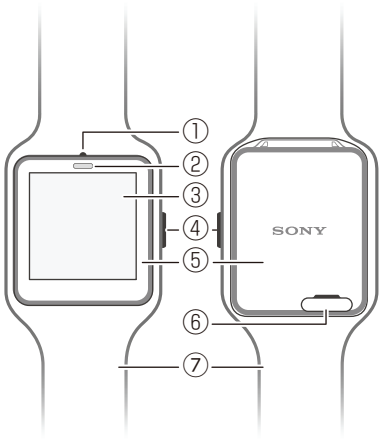
SmartWatch 3 は、Android Wear™ を搭載した新しいスマートウォッチです。タッチスクリーンの操作や音声入力で天気や交通情報の確認をしたり、手元に話しかけてメールに返信したりすることができます。また、音楽プレイリストを直接インストールすることで、スマートフォンやタブレットがなくても SmartWatch 3 だけで音楽を楽しむことができます（※）。スマートフォンやタブレットをカバンやポケットから取り出さなくても、ほしい情報へのアクセスやコミュニケーション、エンターテインメント体験が可能になります。

※ 2014 年 11 月末対応予定

本機は Android™4.3 以上の機器に対応しています。対象機種に関する詳細は、下記ホームページをご確認ください。

http://www.sonymobile.co.jp/product/smartwear/swr50/

各部の名称



①	マイク
②	光センサー
③	タッチスクリーン
④	電源キー
⑤	コア
⑥	microUSB 接続端子
⑦	リストバンド

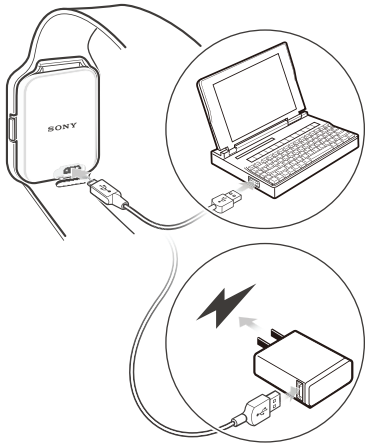
これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

本機を充電する

はじめてお使いになるときは、約 30 分間充電してください。

1 付属の microUSB ケーブルを AC アダプターまたはパソコンに接続する
- AC アダプターに接続した場合は、コンセントに差し込みます。パソコンの場合はコンセントに接続されている（給電されている）ことを確認してください。
- AC アダプターは付属されていません。

2 付属の microUSB ケーブルを本機の microUSB 接続端子に接続する
- microUSB ケーブルを接続する際は、端子の向きにご注意ください。



ヒント

- 本機のタッチスクリーンが点灯している状態でホーム画面（時計表示の画面）を上から下にドラッグすると、電池残量を確認できます。

アプリケーションのインストールについて

本機を使用するには、お使いになる機器に Android Wear の最新バージョンがインストールされている必要があります。下記のいずれかの方法で Google Play™ にアクセスし、お使いになる機器に最新バージョンをインストールしてください。アプリケーションのインストールの際には、お使いになる機器を無線 LAN に接続して操作することをおすすめします。

NFC 機能をお使いになる場合

1 お使いになる機器の NFC 機能をオンにする
2 本機のタッチスクリーンに機器の N または を近づけてタッチする
- タッチする際には、お使いになる機器の画面が点灯し、ロックが解除されていることを確認してください。

3 画面の指示に従って Android Wear のインストールを完了する

NFC 機能をお使いにならない場合

1 Play ストアより Google Play にアクセスして「Android Wear」を検索し、選択する
2 画面の指示に従って Android Wear のインストールを完了する

電源をオン／オフにする

電源をオンにする

1 本機が振動するまで電源キーを長押し（約 2 秒）する

電源をオフにする

1 設定画面が表示されるまで電源キーを長押し（約 2 秒）する
2 設定メニューの中から「電源 OFF」を選択し、チェックマークをタップする

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

接続する

はじめて本機と接続するときは、時間がかかる場合があります。

1 お使いになる機器で Android Wear を起動する
2 本機の電源をオンにする
- 言語選択の画面が表示されたときは、タッチスクリーンを上下にスワイプして設定したい言語を選択してください。

3 お使いになる機器の画面の指示に従って操作し、セットアップを行う

①画面に表示される内容をお読みのうえ、「同意する」をタップする
- お使いになる機器の *Bluetooth* 機能がオンになっていない場合は、画面に表示される「Bluetooth：ON」をタップして *Bluetooth* 機能をオンにしてください。

②本機のタッチスクリーンに表示されている端末名と同じ端末名をお使いになる機器の画面でタップする

③本機とお使いになる機器の画面に表示されているパスコードが同じであることを確認し、両方の機器の画面をタップして設定を完了する
- 本機では、チェックマークをタップしてください。

④お使いになる機器の画面表示に従って時計の通知設定を行う
- 通知設定をタップし、Android Wear の横のチェックボックスをタップしてチェックを入れてください。
- 設定が完了すると本機とお使いになる機器が接続され、本機およびお使いになる機器に簡単な操作説明が表示されます。
- お使いになる機器に「位置情報を ON にする」や「Google Now を ON にする」というメッセージが表示される場合があります。アプリケーションによっては、これらの設定がオフになっているとご利用になれない場合があります。設定をオンにするには、メッセージをタップして設定を行ってください。

! 注意

- 本機と接続できるスマートフォンやタブレットは 1 台です。

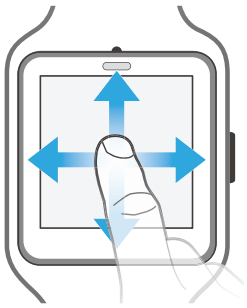
ヒント

- Android Wear のセットアップ画面が表示されない場合は、Android Wear アプリケーション画面右上の ⋮ をタップし、「新しいウェアラブルとペア設定」をタップしてセットアップを行ってください。
- 通知の設定はお使いになる機器の［設定］→［セキュリティ］→［通知へのアクセス］からも設定できます。
- ホームページでセットアップ手順を紹介していますので、合わせてご覧ください。
  http://www.sonymobile.co.jp/product/smartwear/swr50/guide/

本機の操作方法

スワイプ

タッチスクリーンに触れて、はらうように操作します。



これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

タップ

カードやメニューなどの項目に指で軽く触れ、すぐに離します。カードを開いたり、項目を選択したりするときに操作します。

タッチスクリーンの点灯／消灯

タッチスクリーンを点灯する

以下のいずれかの操作を行ってください。

- 電源キーを軽く押す
- タッチスクリーンをタップする
- 腕に装着している場合は、腕を動かして本機のタッチスクリーンを見るような動作をする

タッチスクリーンを消灯する

以下のいずれかの操作を行ってください。

- 電源キーを軽く押す
- タッチスクリーンを手のひらで覆う

ヒント

- 本機を操作しない状態が続くと、自動でタッチスクリーンが消灯します。

再起動／強制終了／リセットする

本機が応答しなくなった場合は、再起動してください。再起動できない場合は強制終了をお試しください。再起動や強制終了を行っても、設定やパーソナルデータは削除されません。また、本機が予期しない動作をした場合は本機をリセットしてください。ただし、リセットすると本機のすべてのデータが削除され、お買い上げ時の状態に戻ります。

再起動する

1 設定画面が表示されるまで電源キーを長押し（約 2 秒）する
2 設定メニューの中から「再起動」を選択し、チェックマークをタップする

ヒント

- 本機が 1 回振動するまで電源キーを長押し（約 10 秒）しても、再起動することができます。

強制終了する

1 本機が 3 回振動するまで、電源キーを長押し（約 20 秒）する

ヒント

- 強制終了を行うと、電源がオフになります。

リセットする

1 設定画面が表示されるまで電源キーを長押し（約 2 秒）する
2 設定メニューの中から「端末をリセット」を選択し、チェックマークをタップする
   - リセット後、本機が再起動します。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

SmartWatch 3 を使いこなす

ホーム画面について

ホーム画面には時計が表示されます。ホーム画面から、カードを表示させたり音声で必要な情報を検索したりできます。

ステータスアイコンについて

ホーム画面には SmartWatch 3 の状態を表すアイコンが表示されます。それぞれのアイコンが示す意味は下記のとおりです。

SmartWatch 3 が携帯電話またはタブレットから切断されています

SmartWatch 3 がバイブ OFF に設定されています

充電中です

機内モードが有効になっています

バイブ ON ／ OFF を切り替える

バイブ OFF に設定すると、通知の受信時に本機が振動せず、またホーム画面にカードが表示されません。

1 ホーム画面表示中に上から下にドラッグする

本機の設定を行う

下記のいずれかの方法で設定画面を表示すると、本機に関する設定を行うことができます。

- 電源キーを長押し（約 2 秒）する
- 本機のタッチスクリーンが点灯しているときにホーム画面をタップし、「お話しください」と表示されているのを確認して「設定」と話しかける
- 本機のタッチスクリーンが点灯しているときにホーム画面をタップし、下から上にスワイプして「設定」をタップする

明るさの調整

タッチスクリーンの明るさを、「1」（暗い）～「5」（明るい）の 5 段階または「自動」に設定します。

Bluetooth 端末

本機と接続したい機器のペアリングや接続をしたり、ペア設定の解除をしたりします。

常に画面表示

タッチスクリーン表示のオン／オフを設定します。

機内モード

機内モードのオン／オフを設定します。

電源 OFF

本機の電源をオフにします。

再起動

本機を再起動します。

端末をリセット

本機をお買い上げ時の状態に戻します。

- リセットすると、ペアリングに関する情報が削除されます。

ウォッチフェイスの変更

タッチスクリーンの表示を変更します。

- タッチスクリーンを右または左にスワイプし、表示したい画面をタップしてください。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

端末情報

本機のソフトウェアバージョンやシリアル番号などを確認できます。

カードについて

本機では、カード形式で様々な情報を表示することができます。

! 注意

お使いになる機器で通知設定がオフになっていると、カードが表示されません。カードを表示するには、お使いになる機器で通知設定をオンにしてください。また、通知設定をオンにしている場合でも、バイブ OFF に設定している場合はカードが届いてもタッチスクリーン上に表示されません。バイブ ON に切り替えると、カードを受信している場合はカードが表示されます。バイブ OFF 設定中にタッチスクリーンを下から上にスワイプすると、カードを表示することができます。

カードを表示する

1 ホーム画面下部に表示されているカードを上にスワイプする
2 カード全体が表示されていない場合は、カードをタップして全体を表示する
  • 上にスワイプすると、表示されていない部分を表示することができます。

ヒント

• 複数のカードが届いている場合は、続けて上にスワイプすると次のカードを表示することができます。

カードの詳しい情報を表示する

カードによっては、さらに詳しい情報を表示することができます。

1 タッチスクリーンを右から左にスワイプする
  • カードによっては、お使いになる機器の画面を開くオプションが表示されます。

カードを削除する

1 カードを表示中にタッチスクリーンを左から右にスワイプする

! 注意

• カードを削除すると、本機で再表示することはできません。ただし、カードの内容によってはお使いになる機器の画面で確認することができます。

Google Now を使う

お使いになる機器で Google Now を使用している場合は、本機に Google Now カードを表示することができます。表示できるカードの種類や、設定方法については Google Now のヘルプを参照してください。

1 お使いになる機器のホーム画面で Google 検索ウィジェットをタップする
2 画面左下の■をタップし、画面を一番下までスクロールして右下に表示される ⋮ をタップして「設定」をタップする
3 Google Now をオンにする
  • お使いになる機器に表示される画面に従って操作してください。

ヒント

• お使いになる機器で Google Now にさまざまな設定を行うと、さらに多くの通知を本機で受け取ることができます。Google Now について詳しくは、Google Now の「ヘルプとフィードバック」をタップして表示される内容をご覧ください。

音声コマンドを使う

本機では音声コマンドを使って、リマインダーやメモを作成したり、スケジュールを確認したりすることができます。

1 本機のタッチスクリーンが点灯している状態でホーム画面をタップする
2 「お話しください」と表示されたら、本機にむかって話しかける
  • 使いかたについて詳しくは、Android Wear のヘルプをご覧ください。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

ヒント

- Android Wear のヘルプを表示するには Android Wear アプリケーションを起動し、画面左上の ⋮ をタップして「ヘルプとフィードバック」をタップしてください。

注意

- 音声コマンドは、お使いの機器を英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、韓国語、ロシア語、スペイン語、またはポルトガル語（ブラジル）に設定している場合、機能のほとんどが動作しますが、一部の言語および国では使用できないものがあります。

SmartWatch 3 対応のアプリケーション

お使いの機器に Android Wear 対応のアプリケーションをインストールすると、本機で様々な機能を使えるようになります。Android Wear 対応のアプリケーションをお使いになるには、Play ストアから Google Play にアクセスしてインストールを行ってください。以下は Android Wear に対応しているアプリケーションの一例です。アプリケーションは日々追加されていますので、定期的に Google Play を確認することをおすすめします。

- テキストメッセージ
- E メール
- カレンダー
- Lifelog
- Google Keep、Google マップ、Gmail などの Google アプリケーション

ヒント

- アプリケーションは随時更新を行い、最新バージョンをお使いになることをおすすめします。

着信を受ける

接続されている機器に着信があると、本機のタッチスクリーンで着信をお知らせします。

1 タッチスクリーンを右から左にスワイプする

注意

- 本機で着信操作を行っても、本機や本機に *Bluetooth* 接続されているヘッドセットでの通話はできません。接続されている機器またはその機器と接続されているヘッドセットなどで通話してください。

ヒント

- 着信中にタッチスクリーンを左から右にスワイプすると、着信を拒否することができます。

音楽再生の操作をする

接続されている機器で音楽を再生すると、本機で一時停止や次の曲の頭出しなどの操作を行うことができます。

本機単体で使える機能について

本機が機器に接続されていなくても、以下の機能は本機単体でお使いになることができます。

- 日付と時刻の表示
- アラーム機能
- ストップウォッチ機能
- タイマー機能
- 本日の予定リスト
- 音楽再生機能（本機に音楽がインストールされており、本機と *Bluetooth* ヘッドセットなどが接続されている場合のみ）
- 歩数表示
- ウォッチフェイスの変更
- 機内モードのオン／オフ

※上記アプリケーションの中には、関連するアプリケーションのダウンロードおよびインストールが必要な場合があります。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

! 注意

- 本機が機器に接続されていないときは音声検索機能がオフになるため、音声での操作ができません。タッチスクリーンをタッチして操作してください。

音楽を聞く※1

WALKMAN® アプリケーション※2 を使って本機にプレイリストをダウンロードすると、スマートフォンやタブレットと接続されていなくても本機と接続されている *Bluetooth* ヘッドセットなどで音楽を楽しむことができます。本機能をお使いになるには、お使いになる機器への WALKMAN アプリケーションのインストール、プレイリストの同期、ヘッドセットなどの接続が必要です。

※1 本機能は Xperia 機器のみで動作します。

※2 WALKMAN アプリケーションは Xperia 機器にプリインストールされていますが、2014 年 11 月末以降順次アップデートされる最新のアプリケーションより本機能の利用が可能になります。アプリケーションの更新通知が届いたら、必ずアップデートを実施してください。

プレイリストを本機にダウンロードする

1 本機の電池残量が十分あることを確認する
- 電池残量が少ないとプレイリストを同期することができません。プレイリストの同期は充電しながら行うことをおすすめします。

2 本機とお使いになる機器が接続されていることを確認する
3 お使いになる機器で WALKMAN アプリケーションを起動し、プレイリストを表示する
4 マイプレイリストの中から本機と同期したいプレイリストを選択する
5 「ウェアラブルにダウンロード」を右側にドラッグする
- お使いになる機器と本機のプレイリストの同期が開始されます。

ヒント

- 同期したいプレイリストがない場合は、新たにプレイリストを作ることができます。新しいプレイリストを作成する場合は下記の操作を行ってください。

  ①プレイリスト画面で「+」をタップし、新規に作成するプレイリストのタイトルを入力する
  - プレイリスト画面に「+」が表示されない場合は、画面右上の ⋮ をタップし「新規プレイリストの作成」を選択してプレイリストのタイトルを入力してください。

  ②プレイリストに追加したい曲を選択し、チェックマークを入れる

  ③ 保存 をタップし、プレイリストを保存する

本機とヘッドセットを接続する

1 本機の電源キーを長押し（約 2 秒）し、「設定」を開く
2 本機の設定メニューより「Bluetooth 端末」をタップする
3 ヘッドセットをペアリングモードにする
4 本機のタッチスクリーンを上下にスワイプし、接続したいヘッドセットを選択する

プレイリストを再生する

1 本機のタッチスクリーンを点灯させる
2 タッチスクリーンを下から上にスワイプし、同期したプレイリストのカードをタップする
- プレイリストに登録された音楽が再生されます。

ヒント

- タッチスクリーンを下から上にスワイプしても同期したプレイリストのカードが表示されない場合は下記の操作を行ってください。

  ①本機のタッチスクリーンが点灯している状態でホーム画面をタップする

  ②タッチスクリーンを下から上にスワイプして「開始」をタップする

  ③タッチスクリーンを下から上にスワイプして「WALKMAN」をタップする

  ④タッチスクリーンに表示されたカードをタップする
  - タッチスクリーンにカードが表示され、音楽が再生されます。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

主な仕様

外形寸法	コア：（横）約 36mm ×（縦）約 51mm ×（厚さ）約 10mm
質量	コア：約 38g リストバンド（ブラック）：約 38g リストバンド（ライム）：約 36g リストバンド（ホワイト）：約 38g
防水／防塵	防水（IPX8）、防塵（IP6X）
メモリ※1	512MB RAM、4GB eMMC
Bluetooth® 標準規格	Bluetooth® 4.0
充電端子	microUSB 端子
内蔵電池	リチウムポリマー電池
付属品	リストバンド※2 ／ microUSB ケーブル／取扱説明書／保証書

※1　実際の使用可能な領域は一部制限されます。

※2　お買い上げ時は本機に取り付けられています。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

重要な情報

防水／防塵性能

本機の防水／防塵性能は microUSB 接続端子のカバーがしっかりと閉じた状態で、下記に示す侵入保護（IP）等級 IPX8 および IP6X に適合しています。
この侵入保護（IP）等級は、本機が防塵性と低圧の水流に対する耐性を備えていて、水深 1.5 メートルまでの淡水（非塩水）に 30 分間浸しても影響がないよう保護されていることを意味します。

ご使用にあたっての注意事項

次の注意事項を守って正しくお使いください。

- 本機の microUSB 接続端子のカバーをしっかり閉じてお使いください。
- 本機には防水／防塵性能が備わっていますが、粉塵、砂、泥の極端に多い環境や、極端に高温または低温の湿潤環境に不必要にさらすことは避けてください。microUSB 接続端子の防水機能はあらゆる環境や条件を想定したものではありません。
- 本機に汗や水分が付着した場合は水分を拭きとってください。GPS 測位精度が改善されます。
- 本機が塩水に浸かったり、microUSB 接続端子が塩水に触れたりしないよう注意してください。海岸にいる場合は、本機を海水に近づけないでください。
- 本機が洗剤や液体薬品に触れないよう注意してください。本機が真水以外に触れた場合は、真水ですすいでください。特に、microUSB 接続端子のカバーが真水以外に触れた場合は真水でよくすすいでください。このとき、端子の中に水が入らないようご注意ください。本機の防水／防塵機能は、microUSB 接続端子のカバーがしっかり閉じられた状態で規格に適合します。
- マイク部分に水がかかった場合は、水分が完全になくなるまで乾燥させてください。環境にもよりますが、乾燥にはおよそ 3 時間程度かかります。この間、マイクを使用しない機能は通常どおりお使いになれます。
- 本機に損傷がある場合は、防水／防塵性能が低下するおそれがあります。
- 本機に水がかかった場合は、microUSB 接続端子の回りの水分を拭き取り、乾燥させてください。
- AC アダプター、microUSB ケーブルなどの対応アクセサリーはいずれも単体では防水／防塵性能を備えていません。
- 本機の乱暴な使用や誤った使用（当該 IP 等級による限度を超える環境での使用を含む）による故障や損傷は、保証対象外となります。なお、本機器の使用方法について不明な点がある場合は、お客様ご相談センターまでお問い合わせください。
  http://www.sonymobile.co.jp/support/

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

Legal information

Sony SWR50

ご利用になる前に、別紙の取扱説明書リーフレットをお読みください。

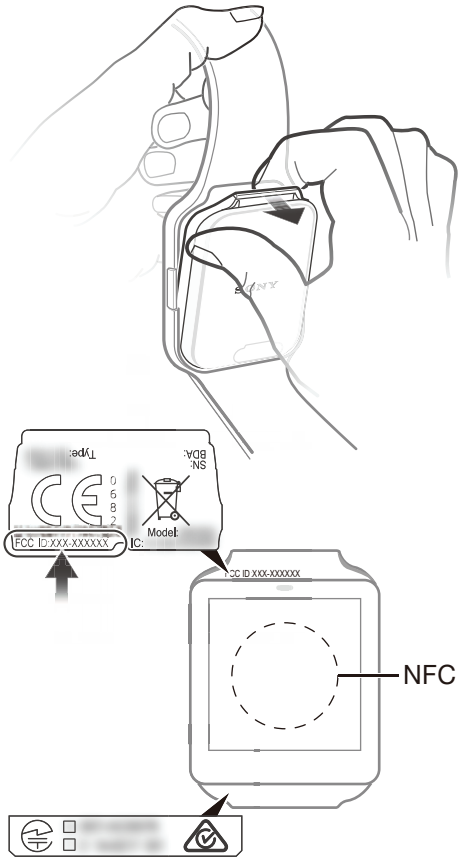
本ユーザーガイドは、Sony Mobile Communications Inc.、または各地域の関連会社が保証なしで発行するものです。誤植、不正確な情報、またはプログラムおよび機器の改良に伴う記載内容の変更は、予告なく任意の時に Sony Mobile Communications Inc. が行います。当該変更箇所は、本ガイドの改訂版 (最新版) に適用されます。

All rights reserved.
©2014 Sony Mobile Communications Inc.

Bluetooth 機器の相互接続性は同一プロファイルに対応している必要があります。
ソニーおよび Sony はソニー株式会社の商標または登録商標です。
「Bluetooth」は Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、当社はライセンスに基づいて使用しています。
Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
ここに明示されていない他の権利についても権利を留保します。
詳細は、*http://www.sonymobile.co.jp/* を参照してください。
イラストは説明を目的として使用されており、実際のアクセサリーを正確に示すものではありません。

技適マークについて

本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク」が本機の下記箇所に表示されております。



Exposure to radio waves (SAR)

When your device, the Wi-Fi hotspot functionality or the Bluetooth hands free functionality is turned on, it emits low levels of radio frequency energy (radio waves). The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. This device meets the international SAR limit guidelines and your device ´ s SAR values are below these limits. The Specific Absorption Rate for your device is 0.86 W/kg averaged over 10g when worn on your wrist.
SAR data information is provided for residents in countries that have adopted the SAR limit recommended by the International Commission of Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is 2 W/kg averaged over ten (10) gram of body tissue or recommended by the Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE), which is 1.6 W/kg averaged over one (1) gram of body tissue. Products used on limbs has a international limit based on ICNIRP recommendations at 4 W/kg averaged over ten (10) gram of body tissue. These requirements are based on scientific guidelines that include safety margins designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

Tests for SAR are conducted using standardized methods with the device transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands, but because the device is designed to use the minimum power necessary to access the chosen network, the actual SAR level can be well below this value. While there may be differences between the SAR levels of various device models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves.

Your device is used worn on your wrist and has been tested when positioned at 0 mm from the body without any metal parts in the vicinity of clock or when properly used with an appropriate accessory and worn on the wrist.

The WHO (World Health Organization) has stated that current scientific information does not indicate the need for special precautions for the use of clocks. For more information about this topic, please refer to the WHO document (Memo No. 193, Electromagnetic Fields and Public Health, Mobile phones and their base stations), available at: *http://who.int/emf*.

For further regional specific information about exposure to radio waves (SAR), please find your region:

Canada, Guam, Puerto Rico, USA & Virgin Islands (CA, GU, PR, US, VI)

**Before a device is available for sale to the public in the US, it must be tested and certified by the Federal Communications Commission (FCC) that it does not exceed the limit established by the government-adopted requirement for safe exposure*. The tests are performed in positions and locations (i.e., by the ear wrist and worn on the body) as required by the FCC for each model. The FCC has granted an Equipment Authorization for this device with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. While there may be differences between the SAR levels of various devices, all devices granted an FCC equipment authorization meet the government requirement for safe exposure. SAR information on this device is on file at the FCC and can be found under the Display Grant section of *http://transition.fcc.gov/oet/ea/fccid/* after searching on the FCC ID PY7-RD0090 for your device. Additional information on SAR can be found on the Mobile Manufacturers Forum EMF website at *http://emfexplained.info/*.

** This paragraph is only applicable to authorities and customers in the United States.

For more information about SAR and radio frequency exposure, go to: *http://blogs.sonymobile.com/about-us/sustainability/health-andsafety/sar/*.

Rest of the world (RoW)

For more information about SAR and radio frequency exposure in China Mainland, go to: *http://sonymobile.com/cn*.

For more information about SAR and radio frequency exposure, go to: *http://blogs.sonymobile.com/about-us/sustainability/health-andsafety/sar/*.

We fulfil the requirements of the R&TTE Directive (1999/5/EC).

إننا نحترم مقتضيات التوجيهات R&TTE(1999/5/EC).

Biz R&TTE Təlimatlarının tələblərini yerinə yetiririk (**1999/5/EC**).

Vi oppfyller kravene i R&TTE-direktivet **(1999/5/EC)**.

Atendemos aos requisitos da Diretriz R&TTE (**1999/5/EC**).

Spełniamy wymagania dyrektywy R&TTE **(1999/5/WE)**.

São cumpridos os requisitos da Directiva R&TTE **(1999/5/EC)**.

Îndeplinim cerinţele Directivei R&TTE **(1999/5/EC)**.

Изделие удовлетворяет требованиям Директивы R&TTE (1999/5/EC).

Výrobok spĺňa požiadavky smernice R&TTE (**1999/5/EC**).

Izpolnjujemo zahteve direktive za radijsko in telekomunikacijsko terminalsko opremo **(1999/5/ES)**.

Ne përmbushim kërkesat e direktivës R&TTE **(1999/5/EC)**.

Mi ispunjavamo zahteve direktive R&TTE **(1999/5/EC)**.

Re phethisa ditlhoko tsa Taelo ya R&TTE **(1999/5/EC)**.

Vi uppfyller kraven i R&TTE-direktivet (**1999/5/EC**).

เราปฏิบัติตามข้อกำหนดของข้อบังคับ **R&TTE (1999/5/EC)**

Цей Виріб відповідає вимогам Директиви R&TTE (**1999/5/EC**).

Chúng tôi đáp ứng các yêu cầu của Chỉ thị R&TTE (**1999/5/EC**).

A ti mu awọn ibeere Ilana ti R&TTE ṣẹ (99/5/EC).

我們符合 R&TTE 規程中的要求 **(1999/5/EC)**。

本公司符合 R&TTE Directive **(1999/5/EC)** 中的規定。

我们符合 R&TTE 指令 **(1999/5/EC)** 的要求。

Siyazifeza izidingo zeMiyalelo ye-R&TTE **(1999/5/EC)**.

R&TTE Kararnamesinin (1999/5/EC) gerekliklerini yerinegetirmekteyiz.

Ние изпълняваме изискванията на Директивата R&TTE **(1999/5/EC)**.

Mi ispunjavamo zahtjeve R&TTE Direktive (**1999/5/EC**).

Complim els requisits de la directiva R&TTE **(1999/5/EC)**.

Výrobek splňuje požadavky směrnice R&TTE (**1999/5/EC**).

Vi opfylder kravene i R&TTE-direktivet (**1999/5/EC**).

Die Anforderungen der Richtlinie für Funk- und Fernmeldegeräte **(1999/5/EG)** werden erfüllt.

Πληρούμε τις απαιτήσεις της Οδηγίας R&TTE (1999/5/ΕΚ).

Cumplimos los requisitos de la Directiva R&TTE **(1999/5/EC)**.

Vastab direktiivi R&TTE Directive **(1999/5/EC)** nõuetele.

R&TTE **(1999/5/EC)** arteztarauaren baldintzak betetzen ditugu.

ما مقررات R&TTE را به طور کامل طبق دستورالعمل **(EC/1999/5)** انجام داده ایم.

Täytämme radio- ja telepäätelaitedirektiivin **(1999/5/EY)** asettamat vaatimukset.

Ce produit est conforme à la directive R&TTE **(1999/5/EC)**.

Sony cumpre cos requisitos esixidos pola directiva R&TTE **(1999/5/EC)**.

Mun cika sharaɗin bayanin R&TTE (99/5/EC).

Mi ispunjavamo zahtjeve R&TTE Direktive **(1999/5/EC)**.

Teljesítjük az R&TTE irányelv (**1999/5/EC**) követelményeit.

Kami memenuhi persyaratan yang ditetapkan Petunjuk R&TTE **(1999/5/EC)**.

Við uppfyllum R&TTE tilskipunina **(1999/5/EB)**.

Il prodotto soddisfa i requisiti della Direttiva R&TTE **(1999/5/EC)**.

אנו עומדים בכל הדרישות שבהנחיית ה-R&TTE **(EC/1999/5)**.

R&TTE 지침(1999/5/EC) 요구사항을 준수합니다.

Mes vykdome R&TTE direktyvos **(1999/5/EC)** reikalavimus.

Mēs izpildām R&TTE direktīvas (**1999/5/EK**) prasības.

Ние ги исполнуваме барањата на R&TTE Directive **(1999/5/EC)**.

We voldoen aan de vereisten die in de R&TTE-richtlijn (**1999/5/EG**) worden gesteld.

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

Declaration of Conformity for SWR50

We, **Sony Mobile Communications AB** of

Nya Vattentornet

SE-221 88 Lund, Sweden

declare under our sole responsibility that our product

Sony type RD-0090

and in combination with our accessories, to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards **EN 300 328:V1.8.1, EN 301 489-17:V2.2.1, EN 301 489-3:V1.6.1, EN 302 291-2:V1.1.1, EN 300 440-2:V1.4.1, EN 62209-2:2010 and EN 60 950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011** following the provisions of, Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment directive **1999/5/EC**.

Lund, July 2014

CE 0682

Pär Thuresson,
Quality Officer, SVP, Quality & Customer Services

FCC Statement

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
Any change or modification not expressly approved by Sony may void the user's authority to operate the equipment.
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.
If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Industry Canada Statement

This device complies with RSS-210 of Industry Canada.
Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.
This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

有毒有害物质说明

在正常使用条件下，我们的环保使用期限是 20 年。

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr6+)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
配件	X	O	O	O	O	O
充电器（如需要）	X	O	O	O	O	O

O: 表示该有毒有害物质在部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。

X: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。（打“X”的技术原因是因为目前为止没有可替换技术。）

无线电发射设备型号核准证(CMIIT ID):2014DP0557

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。